

ブラウザの先読み機能について

各 Web ブラウザには「リンク先読み機能」がありますが、バックグラウンドで同文献に複数回のアクセスを繰り返すといった、利用者が意図していないアクセスが行われ、論文をダウンロードしたつもりがなくても、**大量ダウンロードになってしまう場合**があります。

※メディカルオンラインでは、会員規約(<http://www.medicalonline.jp/img/houjinkiyaku.pdf>)により、必要外の大量ダウンロードを禁止事項とさせて頂いております。この関係で、同端末から 150 件/時間を超えるアクセスがあった場合、自動的に該当端末からの利用を最大 1 時間停止するシステムとなっております。「リンク先読み機能」により、意図しないアクセスが行われた場合にも、同システムにて一時的に利用停止となってしまう場合がございます。お手数をお掛けしますが、各 Web ブラウザで次の通り設定の上、ご利用ください。



◆ Microsoft Edge (旧版)

[設定]--[詳細設定]を開き、「ページ予測を使って閲覧速度の向上、読み取りビューの改善、全体的な使用感の向上を図る」をオフにする。



←最新のアイコン

[設定]--[Cookie とサイトのアクセス許可]--[ページをプリロードして閲覧と検索を高速化する]をオフにする。

◆ Internet Explorer 11

[インターネットオプション]--[詳細設定]を開き、「ブラウズ」中の「パフォーマンスを最適化するためにサイトとコンテンツをバックグラウンドで読み込む」のチェックをはずす。

◆ Google Chrome

[設定]--[プライバシーとセキュリティ]--[Cookie と他のサイトデータ]を開き、「ページをプリロードして、閲覧と検索をすばやく行えるようにする」をオフにする。

◆ Firefox

URL 欄に「about:config」と入力してコンフィグ画面を開き、「network.prefetch-next」を検索し、右上の切り替えボタンで「false」にする。

※「注意して進んでください！」という警告ページが表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリック。

◆ Safari (Mac)

メニューバーの「Safari」>「環境設定」を開く。

「検索」タブの「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」のチェックをはずす。

◆ Safari(iOS)

「設定」>「Safari」> 検索「トップヒットを事前に読み込む」をオフ。